

会 議 録 (概要)

会議の名称	第3次 佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画推進懇談会
開催日時	令和5年3月20日(月) 13時30分開会 14時40分閉会
場所	佐渡市役所 3階 大会議室
報告	(1) 第3次佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画(令和2年度)の進行管理と評価について (2) アンケート調査について
説明	(1) 第3次佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画(令和3年度)の進行管理と評価について (2) 今後の進行管理と評価及び計画策定等の日程について (3) その他
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	参加者 保健福祉及び医療関係者 3名 地域活動団体等代表者 5名 事務局 社会福祉協議会 2名 佐渡市社会福祉課 課長 知本 政則 課長補佐 兵庫 研司 地域福祉係長 菊地 則彦 地域福祉係 菊田 章道
会議資料	・ 第3次 佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画評価(令和2年度)総括表 ・ アンケート調査票 ・ 第3次 佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画評価票【令和3年度】 ・ 第3次 佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画評価(令和3年度)総括表 ・ 第3次 佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画 今後の進行管理と評価及び計画策定等の日程について
傍聴人の数	0人
備考	

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
<p>【進行】事務局菊地係長 事務局知本課長</p> <p>事務局菊地係長</p> <p>事務局菊地係長</p>	<p>1 開会</p> <p>あいさつ</p> <p>参加者紹介 地域福祉計画地域福祉活動計画の概要について説明</p> <p>2 報告 （1）第3次佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画（令和2年度）の進行管理と評価について 会議資料 第3次佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画評価（令和2年度）総括表について報告</p> <p>総括表については、昨年度の推進懇談会で皆さんへ5段階の評価とご意見等を依頼したものをまとめたものになります。</p> <p>基本目標1での進捗状況評価は3となりました。ご意見としては、「コロナ禍において、様々な取り組みも2年目となり事業（内容）によっては開催に工夫したと感じられる数値です。引続き工夫されての成果を期待します。」「佐渡市が平成22年度の予算案に1千万円を計上した「地域コミュニティ交付金」は、集落の助け合い支援事業、言い換えればボランティア等市民活動団体への支援が機能していなかったことの結果であるとも言える。高齢福祉課、社会福祉協議会は、ボランティア登録数など上部の数値を成果として挙げ、実際の生活弱者が真に困っていることへの対応が疎かであったことへの分析対応に欠けていたと言わざるを得ない。」などのご意見をいただきました。</p> <p>基本目標3での進捗状況評価は3.8となりました。ご意見としては、「コロナウイルス感染症の関係で、話し合いの場がなく、人とのふれあいも少なくなり、情報が入りにくくなったことで、支援の必要な方を把握できていないと思う。」「介護・福祉サービスを気楽に利用できる仕組みづくりでは、まず、コーディネーターの教育を徹底していただきたい。制度の説明もあやふやであり、対象者が求める情報に的確に応え・対応することに、不安定なところが見受けられる。」などのご意見をいただきました。</p> <p>このような形でまとめた総括表を各事業担当者へ報告します。また、市民への周知として市のホームページへ掲載いたします。評価</p>

	<p>方法については、毎年このような形で行っていきます。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>(2) アンケート調査について 会議資料 アンケート調査票について報告</p>
事務局菊地係長	<p>アンケート調査については、計画策定の基礎資料とさせていただくため、市民の福祉に対する意識やニーズ、助け合い、福祉活動の状況、地域の生活課題やそれを解決するための必要なサービスの内容など明らかにするために、2,000人を対象に実施しました。</p> <p>前回のアンケートと比較することも重要だと思いましたので、内容については、あまり変更しないで一部追加をしております。8ページに記載の「非行や犯罪をした人の立ち直りについてお尋ねします。」、9ページの「生活困窮者への支援について」や「成年後見制度などの権利擁護についてお尋ねします。」などを追加しております。回答方法については、今回から紙ベースでの回答の他に、インターネットでも回答できるようにしました。紙ベースでの回答が約860人、インターネットでの回答が約140人で、合計約1,000人の方から回答いただきました。前回の回答が891人でしたので、少し増えております。本来であれば、昨年11月に懇談会を開催する予定でしたので、その時に、皆さんにアンケート内容を確認させていただいてから調査を実施すべきところ、別の業務(コロナや物価高騰の影響による生活支援のための給付金支給業務)が入りまして、当業務が大幅に計画より遅れてしまいました。たいへん申し訳ありませんが、別添のアンケート内容で実施させていただきました。回答内容については、現在確認をしているところです。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>3 説明</p> <p>(1) 第3次佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画(令和3年度)の進行管理と評価について 会議資料 第3次 佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画評価票(令和3年度)、第3次佐渡市地域福祉計画 地域福祉活動計画評価(令和3年度)総括表について説明</p>
事務局菊地係長	<p>評価票(令和3年度)については、令和2年度と同様に各事業担当者より作成いただいております。委員のみなさんに評価を依頼す</p>

るにあたり、この評価票（進行管理・評価シート）から成果を計る主な指標、目標、実績等を抜き出し、まとめたものが総括表になります。

事務局の評価を説明します。基本目標1の5段階評価につきましては、各事業担当者の評価の平均値3.6ということで、昨年度より少し上がっております。「昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、計画どおりにボランティア活動ができない状況のため、介護保険ボランティアポイント制度の登録者数が大きく減少している。また、高齢化等の理由により、ボランティア団体の継続が難しく登録数が減少している。

コロナ禍でのボランティア活動の実施方法や対象の拡大などを検討し、関係機関や地域との連携・協働により継続して活動できる環境づくりに努めるとともに若い世代への周知が必要である。」と事務局として評価しております。

基本目標2の5段階評価につきましては、3.6で昨年度と同じとなっております。「新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の開催が困難な状況において、世代間交流事業では、昨年度からオンラインを活用し交流を図っている。ファミリーサポートセンターでは、地区保健師や子ども若者相談センターと連携しながら、会員のサービス利用を促進できたことで、サービス利用件数も増えている。

民生委員児童委員活動事業では、コロナ禍によりオンラインでの研修会が開催されることから、全国規模の研修会等を視聴可能となり、ボランティア活動を担う人材の育成に努めている。」と事務局として評価しております。

基本目標3の5段階評価につきましては、4.0で昨年度と同じとなっております。「地域健康学習会では、コロナ禍で地域の集まりが減少している中、健康推進員が地域の繋がりをいかして声かけをしている。また、訪問して資料を配布、CATV番組でのPRなど、集会以外の方法での普及に努めている。介護予防事業では、昨年度から自宅でも介護予防活動の実践や知識を得られるよう、テレビ版介護予防教室を実施している。

新型コロナウイルス感染症の直接的な影響のみならず、社会情勢を背景に多様で複雑な生活の相談及び相談者への援助が増え続けていることから、関係機関との連携による支援が一層必要となっている。」と事務局として評価しております。

基本目標4の5段階評価につきましては、4.3ということで、昨年度より少し上がっております。「生活交通の確保と買い物支援に関する移送サービス事業、生活支援ボランティア派遣事業、買い物支援事業の利用者は、前年度より増加している。高齢者や障がい者で不

<p>事務局中川課長補佐</p>	<p>自由を抱えながら暮らしている方が安心して暮らせるよう支援していくために、地域と連携しボランティアの確保が必要になっている。</p> <p>子育て世帯向けの防災イベントの要望があるなど、防災対策などに関心を持っている方が増えている。専門的知識を有した地域防災リーダー以外にも地域防災力向上のための人材育成を進め、地域ぐるみの防災体制づくりを進めて行く必要がある。」と事務局として評価しております。</p> <p>以上が事務局の評価になります。皆さんから目標ごとに5段階の評価とそれぞれの立場からのご意見等をいただきたい。事業ごとに評価をするのではなく、目標ごとに総合的に評価をしていただきたいので、よろしくお願いいたします。</p> <p>昨年度の懇談会で、評価票の肝心なところが、評価票 進行管理・評価シート（実施主体用）裏面の見直し・改善にある事業課題、今後の方針・取組だと思いますが、書き込みが薄いと指摘がございました。今年度の評価票につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響で計画どおりに実施できなかった事業も多くあります。引き続き、丁寧な資料づくりをお願いしていきます。</p> <p>また、参加者の声（効果）があると評価しやすいというご意見がございました。次期の計画で各事業担当者から実績等の進捗状況を報告する際に記載いただくようお願いしていきます。</p> <p>この41事業のうち、約半分の事業は社会福祉協議会が実施しておりますので、参加者の声などの補足をお願いできますでしょうか。</p> <p>社会福祉協議会で約半分の事業を実施しております。特に力を入れて実施したいと思っている事業が、基本目標2のNo.7の地域福祉懇談会になります。この事業については、地域に出向いて地域と顔の見える関係を築かせていただくということを第1としまして実施しております。顔の見える関係を作って、地域のことを相談しやすい関係を作る、体制を作るということを目的としまして実施しております。令和3年度もコロナの影響がありまして、地域で集まりを実施しないという地域も多くありまして、計画よりも回数が減っておりますが、21箇所で開催しました。この中の3・4箇所については、令和3年度に懇談会を実施した時に地域で出た課題を基に見守りの会議を新たに始めたり、地域のマップを作成したり、災害を考えるような講座を地域でもって開催したりと次の事業につながっております、社協としましても、この懇談会を地域に入る第一歩の入口として考え、実施していきたいと思っております。コロナで開催回数が少なかったところもありましたので、今後スピード感を持って進めていきたいと思っております。</p>
------------------	--

	<p>大きく増えたところですが、No.35 の生活支援ボランティア派遣事業（ごむしんネットと呼ばせていただいております）につきましては、ケアプランセンター、相談支援事業所への周知を図りまして、相談件数、派遣回数ともに大幅に増加しております。主な活動内容としては、ゴミ捨て、買い物支援となっております。最後まで在宅で暮らすことができるよう地域で支え合う活動として実施していきたいと思っております。この事業については、登録しているボランティアを基本として活動していただいておりますが、できるかぎり近所の方にボランティアになっていただけるようにお声がけをしております。ボランティア団体数は減少していますが、個人ボランティアの数は最近増加しています。その理由としては、この生活支援ボランティアが増えているというところがあります。地域の方に声をかけるとそのくらいのボランティアならできるよと協力していただけることが多々あります。地域の方と顔の見える関係を築きまして、ボランティアをお願いしていきたいと思っております。</p> <p>また、ここの数字上には出てきませんが、地域の方をお願いをするとその制度を使わなくても近所の者で実施できるよと地域で解決する案件も多く見られます。この場合は実績としては出てきませんが、地域での助け合いも残っていると感じております。大きなところは以上になります。</p>
D 委員	<p>No.35 の事業ですが、令和 3 年度の事業なので出てこないかもしれませんが、佐渡市でも地域の困りごとについて支援する制度が出来ているので、その辺との関わりが令和 4 年度に出てくると思います。どのように考えていますか。リンクしていますか。</p>
事務局知本課長	<p>市で地域力強化事業を社会福祉協議会に委託しております。コミュニティソーシャルワーカーが地域に出て、困りごと・福祉なんでも相談を実施しております。先ほど説明のありました地域福祉懇談会も地域の見守り体制の構築とか心配な方のマップ作りとかを社協と一緒にやって令和 4 年度もこの事業を続けているところです。</p>
D 委員	<p>見守りについては、地域で特色があると思います。この辺の地域ですと若い方が多く関心が薄く、民生委員の方が 3 人で活動していただいているが、約 700 世帯を見ることは難しいだろうということで地域の自治会が主になっていろいろなことをやっていますが、なかなかうまくいかない。これから ICT を利用するとか、いろいろな形で取組んでいただきたいと思います。社協と行政と打合せをしたいと思うが、行政の敷居が高くて、なかなか受け入れられない。一緒に</p>

	<p>やろう、一緒に悩もうという体制がないと感じます。地域でやろうとしていることについて、真剣に向き合ってもらいたい。コロナ禍で出来なかったが、年に1回、市役所と社協と自治会が一緒になって打合せをしていましたが、継続できるような形を含めて考えていただきたい。</p> <p>評価の関係ですが、令和3年度を評価していますよね。</p>
事務局菊地係長	<p>できれば今年の11月ころに懇談会を開催して評価をお願いする予定でした。</p>
D委員	<p>有識者等の方が集まって、貴重な意見が出ていますので、施策に反映してほしい。タイムラグがあるので、もう少し早く実施してほしい。他の委員会でも前年度の評価をしています。前々年度を評価しているのは、ここだけだと思いますので工夫してほしい。</p>
事務局知本課長	<p>できるだけ早く懇談会を開催して評価をお願いできるように改善していきたいと思います。</p>
事務局菊地係長	<p>評価票のNo.22の介護予防事業の事業概要の下段の方に「和太鼓を使った～」と記載されています。「デュアルタスク」という専門的な用語が使われていますが、一度に2つ以上のことを同時に行うことを言います。例えば、テレビを観ながら料理を作るなど一度に2つ以上のことを同時に行うこととなりますが、介護予防太鼓教室では、自分で自由に太鼓をたたき、これは一度に1つのこととなりますが、他の参加者がたたいたリズムをまねしてたたき、他の参加者がたたいたリズムを頭で考えながら同じリズムでたたき、一度に2つ以上のことを同時に行うこととなります。</p> <p>これについては、以前の懇談会で説明しましたが、この他にも分かりづらい表現や内容がありましたら、懇談会の後でもいつでも事務局に確認してください。即答できないこともあると思いますが、その場合は確認して回答しますので、事務局へ連絡ください。</p>
F委員	<p>確認ですが、No.35の生活支援ボランティア派遣事業とNo.36の買い物支援事業についてですが、先ほどNo.35の説明の時にゴミ捨てや買い物とありましたが、No.36にも買い物とありますが、同じ事業なのか。大勢でバスなどに乗って、スーパーなどへ出かけるというようなお出かけ型の買い物でよいか。</p>
事務局中川課長補	<p>No.35の生活支援ボランティア派遣事業については、ボランティア</p>

佐	<p>が買い物に行って、商品を買ってお家に届ける事業になります。</p> <p>No.36 の買い物支援事業については、利用者本人が買い物できる環境を作る。移動するもしくは移動の買い物「とくしまる」さんとか買い物ができる状況が近くにありまして自分で買いもができるような事業についての支援をしております。最近では、いろんな事業をかけあわせて、介護予防事業に出かける際に買い物を一緒にするとかサロンに集まった時に生協の注文ができるようにするとか、何かの事業とかかけあわせた事業が主なものとなっております。</p>
F 委員	<p>お買い物サロンとかお出かけサロンについては、特別にボランティアを頼んで、みんなで商店へ買い物に出かけようという事業でよいか。</p>
事務局中川課長補佐	<p>それに近いものもありますが、お出かけサロンについては、サロンにお出かけして、行った先で話をするなどのサロン活動にあわせて、買い物をしようということで実施しております。</p>
F 委員	<p>「とくしまる」に来てもらって、買い物することもありますか。</p>
事務局中川課長補佐	<p>それもありますし、バスに乗って商店のある地域に出向くこともあります。</p>
事務局知本課長	<p>鷲崎での買い物支援、生協の宅配の注文をお手伝いするとかも含まれています。</p>
事務局菊地係長	<p>(2) 今後の進行管理と評価及び計画策定等の日程について 会議資料 今後の進行管理と評価及び計画策定等の日程について説明</p> <p><b>【進行管理と評価】</b></p> <p>■令和4年度</p> <p>計画に関連した事業実施主体へ進行管理・評価シートの作成を依頼します。令和4年度の実績、自己評価、事業課題、課題解決に向けた取組について作成を依頼し、提出期限を4月末としております。</p> <p>令和2年度の総括表（評価結果）についてですが、初めに報告しました総括表を事業実施主体へ報告し、市民への周知としまして市のホームページへ掲載いたします。</p> <p>皆さんに評価を依頼しています、令和3年度の総括表（評価）提</p>



出用については、4月7日（金）までに提出していただきたいのでお願いいたします。遅れる場合は、事務協へ連絡ください。

■令和5年度

当会議の会議録を市のホームページに掲載します。事務局で会議録を作成し、参加いただきました皆さんに確認を依頼します。依頼については、できるだけ早くしたいと思いますので、確認をお願いいたします。

令和3年度の総括表（評価結果）の作成ですが、皆さんから提出いただいた評価、ご意見をまとめまして、5月下旬までに作成する予定です。

令和4年度の総括表ですが、各事業主体へ作成依頼します。これを6月下旬までにまとめまして、皆さんに評価をお願いする予定です。評価する期間をできれば1か月程度としまして、7月下旬頃までに提出いただくよう依頼する予定です。

皆さんから提出いただいた評価、ご意見を8月下旬までにまとめまして、9月に1回目の推進懇談会を開催する予定です。令和3年度・4年度の総括表（評価結果）について、皆さんに確認いただいた後、事業実施主体へ報告し、市民への周知としまして市のホームページへ掲載する予定です。

【計画策定】

■令和4年度

アンケート調査を実施しまして、調査結果を確認しているところです。

■令和5年度

令和5年度に次期計画の改定を予定しております。

事務局の打合せを4月から随時行う予定です。推進懇談会を年3回程度開催する予定です。関係課との打合せ、パブリックコメントを行いまして、2月～3月に計画改定を予定しております。

（質疑なし）

（3）その他

来年度から懇談会のメンバーを増やす予定です。アンケート調査にも追加しました再犯防止の関係者と権利擁護の関係者にも参加していただけるよう依頼する予定です。

佐渡福祉施設長連絡協議会のように、毎年、代表が交代する団体

事務局菊地係長

事務局佐藤課長補 佐	<p>もございます。佐渡市健康推進協議会、佐渡市連合婦人会の代表については、任期2年で交代となりますが、新しい代表が決まりましたら事務局へ教えていただきたいです。また、地域福祉計画の改定の年である旨の引継ぎもお願いいたします。懇談会に参加いただいて、ご意見をいただきたいので、よろしく願いいたします。他に代表・会長の交代がありましたら事務協へお知らせください。</p> <p>最後になりますが、全体を通して皆さんからご意見・質問等ありませんでしょうか。</p> <p>(意見・質疑なし)</p> <p>4 閉会</p> <p>あいさつ</p>
---------------	---